

私のある姿

御津中・1 佐野 遙音

私は五人兄弟の二番目です。家族が多いととてもにぎやかで、一人になることがないので寂しい思いをすることがありません。毎日楽しく過ごしていたので、小学校のころは子どもがたくさんいる家族にそこがれを持っていました。私もいつか母親になり、たくさんの子どもに囲まれて生活したいと考えていました。けれど成長するにつれて、段々と私は一人の時間もほしいと思うようになり、また違った気持ちになりました。

家の中に子どもが五人もいると、いろいろと大変なことがあります。我が家は年齢も幅広いため興味関心がそれぞれ違うので、なかなか意見がまとまらないことがあります。テレビを見ることがなくなっても、観たい番組がそれぞれ違ったり。どこか出かけるとなっても行きたい場所が違ったり。そんなことばかりです。最近もこんなことがありました。その日外食しようとなり、どこに行こうかという話になったときです。ハンバーグが食べたい子、ハンバーガーが食べたい子、牛丼が食べたい子、おすしが食べたい子、ラーメンが食べたい子、見事にみんなバラバラなんてこともあり、親も困ってしまう状況になりました。外食だけでなく、家での食事で母親が献立を考えているときにも同じことがよく起こっています。

他にも家族が多いからこそ大変だなと感じていることは、家事の量です。ご飯を作る量も多く、食器類もすぐに洗わないとたまってしまう。洗濯物もです。夏は一日に三回、冬は一日に四回、洗濯機を最低まわすそうです。雨の日など洗濯物が干せない日には、家の中が洗濯物でいっぱいなんてこともあります。晴れていても洗濯物を取り込んだり、たたんだり。量が多いので本当に大変です。

たたまないでハンガーなどもなくなるし、干す場所もなくなってしまうのでやらざるを得ないそうです。母親は一年中休むことなく家事をしてくれて、本当にすごいなと感じています。

次に、昔は気にならなかったのに今は気になって仕方ないことです。とにかく家の中がさわがしいです。弟や妹が大きくなってきてそれぞれが主張するようになったからだと思います。他の人がしゃべっていても、自分の気持ちを伝えたくてその人の声より大きな声でしゃべる。そのうちにけんかが起こるの繰り返しです。仲直りしたと思っても、またすぐに言い争いをしています。我が家は本当に静かな時間がほとんどありません。うるさいと感じることが多くあります。今がいちばんひどいときと親は言うけれど、いつになったら落ち着いてくれるのか分かりません。あともう一つ、部屋を片付けてもすぐに散らかってしまいます。片付けても片付けてもなので、きれいな状態を保つのが本当に難しいです。

いろいろ大変なことがある中、やっぱりいちばんは経済的な問題だと思います。今、日本は物価が高くなり生活が苦しいとよく聞きます。私が生活している中でも感じます。電気代やガソリン代が高すぎるとよく耳にするし、ハンバーガーの値段が上がったのも知っています。値段が変わらなくても内容量が減っていたりすることもあるそうです。子どもが成長するにつれて食費も増えていくので、五人兄弟の我が家は、これから更にお金がかかるはずです。物価の高騰は、家族が多ければ多い程必要なお金も増えるので、とても深刻な問題なんだろうなと思いました。

大変なことをあげたらきりがありませんが兄弟が多くいて良かったことも、もちろんあります。例えば会話がきません。いろいろな話をしていると、あつという間に時間が過ぎていきます。おもしろい発言やハプニングも起こるので、みんなで笑顔になったり楽しいと思える機会も他の家庭よりもたくさんあると思います。いろいろな意見を一度に聞けるので、選択肢が増えるのも良いことの一つと

言えます。

私は兄弟の中でも上の方なので、小さい子の接し方が上手になりました。下の子が赤ちゃんのころから面倒を見ていたのでオムツも替えることができます。そんな経験は、なかなかできないことです。また、緊急事態宣言が出たときには遊び相手がいて良かったなと思つたのも覚えています。それぞれやりたい遊びやスポーツが違うので、一緒に楽しむことでいろいろな遊びやスポーツとふれあい楽しさを発見できるのも良い点だと思います。

日本は今、少子化が進んでいて、調べたところ合計特殊出生率は昨年七年連続の下落で、一・二六だったそうです。内閣府が結婚した女性がどの程度いるのかを調査したところ、結婚は必然という考え方から人生の選択肢のひとつとしてとらえている人も多いということがわかったそうです。私は昔に比べるとずいぶん結婚に対して意識が変わってきていると気づかされました。ましてや子育てとなると教育費などいろいろな負担もあるので精神的にも大変と感じる人や、年齢が高くなることで出産をあきらめなければならぬ人がいることも知りました。私自身、今まで兄弟がたくさんいることが当たり前の環境で育ってきましたが、結婚や出産に目を向けてみると子育てをする以前にも様々な問題点があることに気づかされました。

こんな大変な世の中で、なぜ両親は五人も子どもを育てているのか聞いてみました。子どもの数だけ大変なことも増えるけど、その分幸せも感じていること。兄弟がいることで社会性が学べるし、親や友達には話せない相談相手にもなるし、遊び相手にもなる。将来親が老いたときや亡くなったときも兄弟がいた方が分かち合えたり助け合える。親としてもいい意味で力の抜けた子育てが出来と言っています。確かに、一人っ子で両親が自分のことに一生懸命になつてくれたとしたら、親からのプレッシャーを感じると思うし、自分のやりたいことを思いっきり自由にできないと思います。そして、

いつも自分が見られているという感覚になりそうです。

今日改めて考えると、兄弟がいてなんだかん良かったと思います。我が家は親も家事や育児に協力的ですが、それでも大変なことがたくさんです。五人兄弟がいるからこそ、役割を分担して少しでも親の負担を減らせていたら良いなと思いました。そして、今後もっと子育てしやすい環境になっていくものと思います。